

1. 龍潭線(県道29号線)から龍潭水辺園路へ降りる階段

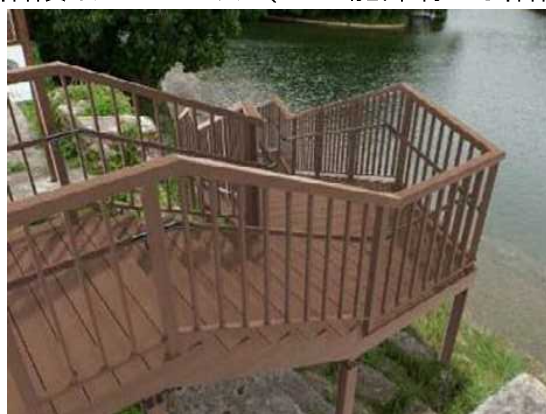
(「首里城公園調査測量設計業務委託(H23)_H25年2月、沖縄県南部土木事務所」より抜粋)

現在、龍潭線(県道29号線)から龍潭水辺園路へ降りる石階段があるが、石階段に一部破損が見られる事や、石階段の勾配が急で降雨時に滑る事、さらには蹴上や踏面の寸法が一定でないため、階段を踏み外す恐れがある事など、安全面や機能面の課題を解消するため階段設計を行った。

■ 現況



■ 階段イメージパース (左：龍潭線から階段を見る／中央：水辺園路から階段を見る／右：対岸から階段を見る)



※主要部材：手摺り支柱(アルミ)、手摺り格子(アルミ)、手摺り笠木(合成木材)、床材(GRP材)

地域住民と現地確認の上、景観に配慮し、当場所には**階段を設置しない**こととなった
機能については、次ページに示す**松崎馬場広場からの階段**で担保することとなった

1. 松崎馬場の整備方針（案）

（4）舗装計画

⑤旧宿道上部の舗装は、宿道をイメージさせる土系舗装

③休憩広場の舗装は、来園者が快適に休憩できる脱色アスファルト舗装

アクセス階段設置

松崎広場

④国学石垣前の広場舗装は、石垣と調和するサンゴ砂利舗装

②松崎広場の舗装は、イベント等の使用を考慮し、園路舗装と同様な石粉風の脱色アスファルト舗装

①管理車両の通行を考慮し、耐久性のある石粉風の脱色アスファルト舗装

国学前広場

休憩広場

▲脱色アスファルト舗装

▲サンゴ砂利舗装

▲土系舗装

Detailed description: The image shows a site plan of the Matsuzaki Horse Field with various paving areas highlighted in different colors. Five numbered callouts provide specific paving details for different areas. Three photographs show examples of the paving materials: a grey de-colored asphalt, a grey and white coral gravel, and a brown soil-based paving. The site plan also shows a blue dashed box indicating the location of an 'Access Staircase' near the 'Matsuzaki Plaza'.

(参考) 井戸修景設計

□現況



■整備イメージ

説明サインを設置。
石牆の景観配慮の観点や、歩行者の安全性配慮の観点から、一般的な立ち上がったタイプの説明サインは設置せず、床面埋め込みタイプの説明サインを設置する。

井戸跡は表面表示で表現する。
なお、歩行者の躓き防止や遺構の劣化に配慮し、遺構は用いない事とする。

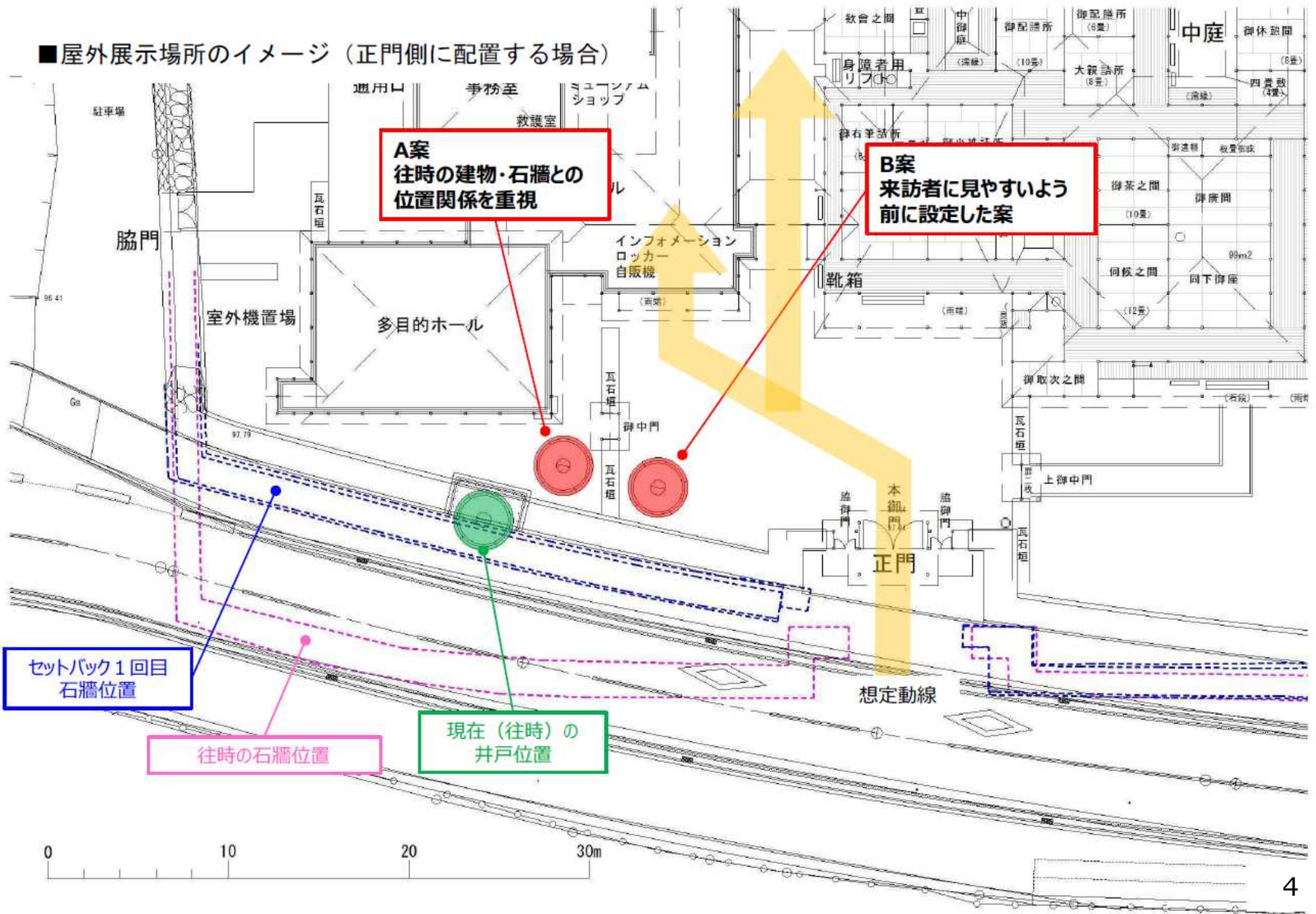


- 石牆の景観と歩行者の安全性に配慮した整備とする。
- 井戸遺構は解体し、井戸と歩道面との段差を無くす。井戸跡は表面表示で表現する。なお、歩行者の躓き防止や遺構の劣化に配慮し、遺構は用いないこととする。
- 井戸跡を説明するサインを設置する。石牆の景観配慮の観点や、歩行者の安全性配慮の観点から、一般的な立ち上がったタイプの説明サインは設置せず、床面埋め込みタイプの説明サインを設置する。
- 解体した井戸遺構の保管方法については、引き続き県文化財課と調整を図る。

■床面埋め込みサインの事例



■屋外展示場所のイメージ（正門側に配置する場合）



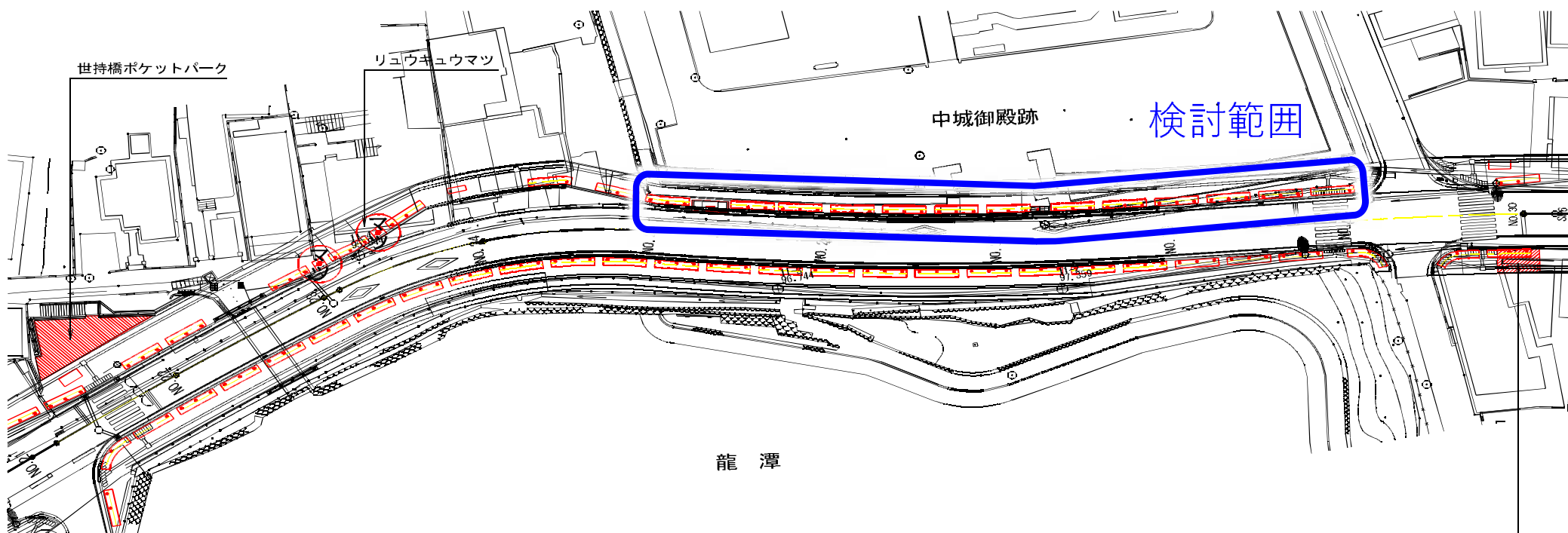
2. 景観照明ライトアップ演出方針案（中城御殿正門石牆）

【景観照明ライトアップ演出方針案の検討】

- 魅力ある夜間景観の創出を目指すため、中城御殿の正門前石牆についても追加検討を行った。
- 石牆の印象的な演出や、歩道における夜間歩行の視認性確保の観点から、正門石牆前の範囲については、手燭型灯具から歩道への埋込型ライトに変更し、石牆に反射した明かりで歩道を照らす案を検討中。

■ポイント

- 歩道の視認性を確保する（石牆からの反射光で平均照度11.6Lx）。
- 周辺から石牆を眺める視点を妨げない。
- 光による石牆の演出を図る。



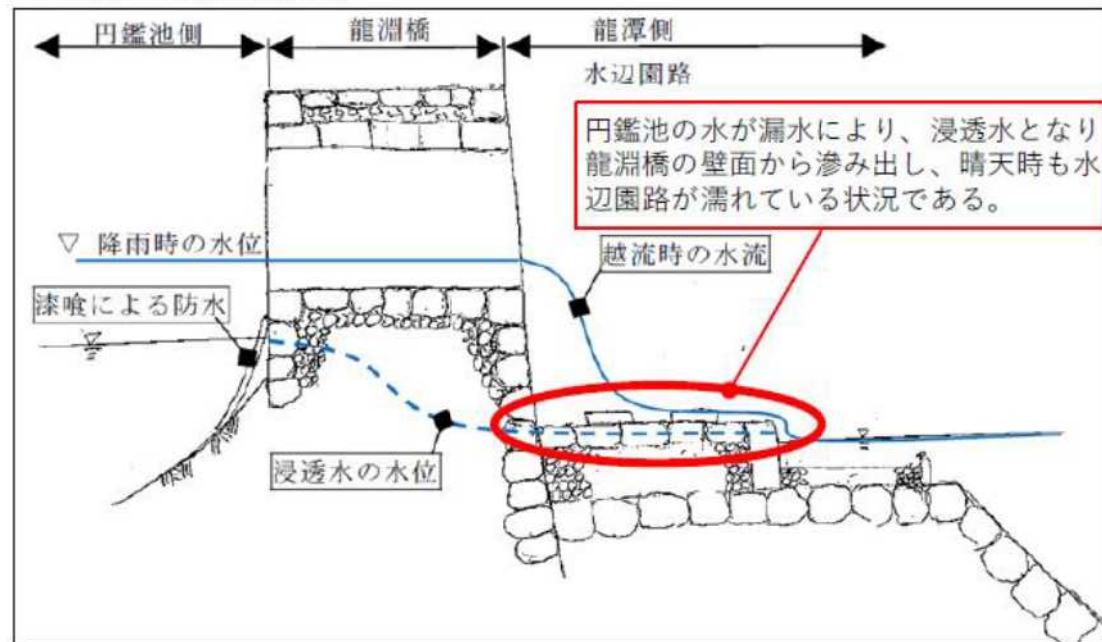


2. 龍淵橋下の水辺園路改修

(「首里城公園調査測量設計業務委託(H23)_H25年2月、沖縄県南部土木事務所」より抜粋)



■ 龍淵橋断面概略図



■ 現場写真 (令和5年5月25日撮影)



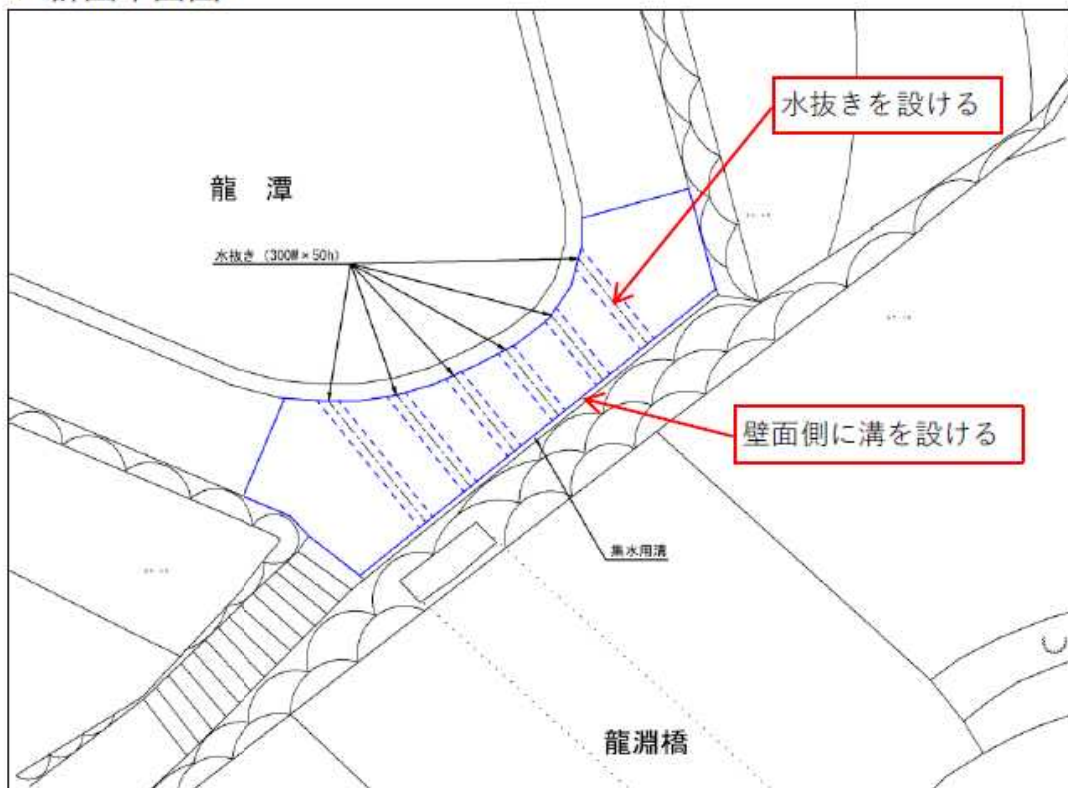
2. 龍淵橋下の水辺園路改修

(「首里城公園調査測量設計業務委託(H23)_H25年2月、沖縄県南部土木事務所」より抜粋)

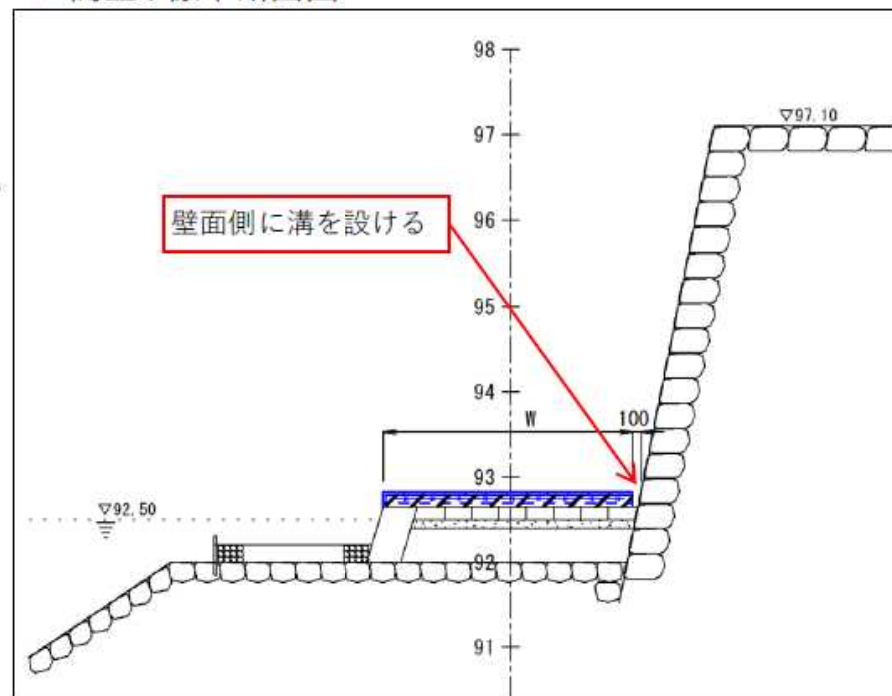
【対策工】龍淵橋沿い水辺園路の高上げを検討した。

- 応急処置として設置されている飛び石は、全て撤去する。
- 水辺園路の上に床版を設置し、龍淵橋壁面からの漏水は壁面に設けた溝で集水し、6ヶ所の水抜きから龍潭へ流出する。
- 石材は空隙が多く、濡れると湿潤状態になり易いため、床版はコンクリート製とする。
- コンクリート床版には、石張りを施し既存石畳と同様な仕上げにて修景する。
- 床版の計画高は、隣接する石階段の最下段（1段高）とする。

■ 計画平面図



■ 嵩上げ標準断面図



■ 嵩上げ舗装構成図

